


さずなすけっち

まいばら  親子の絆プロジェクト

市では「親」と「子」の絆、そして社会全体で絆が育まれるまちをめざし、64件の事業に取り組んでいます。みなさんも日常の身近なできごとの中で「絆」を再発見してみてもいいのではないでしょうか。

じゃんぐるっち

8月6日、ルッチプラザで「じゃんぐるっち」が開催されました。これはルッチプラザをもっと知ってもらおうと企画された恒例のイベントで、今年は開館10周年にあたることから、当日は手作りのわらびもちを作ったり、プラスバンドの発表があったりと例年以上のにぎわいに。

会場には多くの親子が参加されていましたが、様々な体験を通じてお子さんの新たな一面を発見するなど、親子のコミュニケーションを図るうえで、大切なひとときになったのではないのでしょうか。



フジテックビッグウイング見学会

8月26日に62人の方が参加して、ビッグウイング見学会が開催されました。一行は米原駅Oyakoギャラリーを鑑賞した後、近江鉄道を利用してフジテック前駅に向かいました。

そして、フジテック株式会社の工場で製造工程を見学し、いよいよ県内で一番高いエレベータ塔へ。参加者のみなさんからは、展望室からパノラマに広がるふるさとの景色に感嘆の声があがっていました。

今回の見学会では、地元企業の活力を感じるとともに、企業と市民のみなさんが近づいた一日となりました。



びわこマリンフェスタin米原

9月11日、神明キャンプ場近くの湖畔で「びわこマリンフェスタ」が開催され、44人の参加者がカヌー・ローボートなどに親子で挑戦しました。

カヌーについてはB&G財団の協力によって元アトランタオリンピック選手の持田選手の指導もあり、「めっちゃ楽しい」と、大人も子どもも満面の笑顔で過ごしていたのが印象的。母なる琵琶湖に抱かれながら参加者同士が自然に触れ合い、それぞれの絆が新たに生まれていることが感じとれるイベントでした。



絆事業に関するお問い合わせ 政策調整課（米原庁舎） ☎52-6626 📠52-5195